

「J T開発地における交流・文化施設のありかた 中間報告」 パブリックコメント 実施結果

【募集概要】

- ・募集内容 交流・文化施設等整備検討委員会からの「J T開発地における交流・文化施設のありかた 中間報告」に対する意見
- ・募集期間 平成21年5月1日(金)から5月31日(日)まで
- ・提出方法 郵送、F A X、電子メール、市役所本庁舎・各地域自治センター・各公民館(計16か所)の受付箱への投入

【募集結果】

- ・提出件数 29件(うち匿名1件)
- ・提出方法別件数

郵送	F A X	電子メール	受付箱・持参	計
0	10	7	12	29

表内左端の「番号」は事務局で受付した順番です。

ご意見の要約と整理は事務局で行っています。

【寄せられた意見の内容と市の考え方】

番号	意見者	ご意見の要旨
1	中央地域・男性	<p>1 施設整備の方向性は誠に妥当。</p> <p>2 従来の箱物行政と同じくしないために、建設後の財政見通しの確実性と、その数字を提示することが重要。</p> <p>3 特に 整備事業費とその返済額、改修・人件費を含む運営・管理費、施設の稼働率と使用料収入、を示すべきとしては、特徴ある施設として必要な機能を絞ること、現上田市民会館は廃止し、運営・管理費を抑制すること、エコ対応施設として国の補助などを利用すること、市民参画の意味からも、市民からの寄付を募ること、が重要。</p> <p>としては、自動化や既存施設の廃止に伴う人件費の抑制、太陽電池など最新のエコ技術の導入による光熱費の抑制が重要。</p> <p>としては、市民の関心を高め、市民負担も明確にし、建設反対の意見を乗り越えることが重要。</p> <p>4 今回の中間報告では、新施設と市内既存施設との違いが不明確なため感動がない。市民が感動せず、参加したいと思わなければ施設は失敗する。</p> <p>5 施設整備を中心市街地活性化へ結び付ける道筋が見えない。単なる道路網整備だけでなく「人の流れ」を仕組むことが重要。そこで旧リヴィン跡地での整備を提案する。位置的にはJT開発地よりも駅に近く、中心市街地への回遊や観光駐車場の利用も容易で、景観的にもスマートな位置づけとなるので、整備場所として再検討してほしい。</p> <p>6 加えて、新施設と市街地の施設・観光名所を結ぶ、「ポストンフリーダムトレイル()」のような観光ループ舗道を真田紐のデザインで整備することを提案する。(ポストン中心部の道路に描かれている赤い線。全長約4kmにわたり、これを辿ることにより、市内の主要な観光地16ヶ所を巡ることができるようになっている。)</p>
	市の考え方	<p>2～4</p> <p>検討委員会では常に整備事業費の圧縮を念頭に置きながら、必要な機能や規模等について検討されていますが、市としても将来の財政的な見通しを立てる中で計画を進めてまいります。</p> <p>現上田市民会館については、開館から45年が経過し老朽化が進んでいるほか、史跡に位置していることから、交流・文化施設に機能を移転し解体いたします。</p> <p>運営・管理費について、エコ対応施設としての補助や、運営の自動化、市民による寄付など、また市内既存施設との違いと言う点についても、いただいたご提案、ご意見は検討委員会に報告し、最終報告に向けた議論の参考にさせていただきます。</p> <p>5・6</p> <p>エリア・マネジメントの観点からも、中心市街地全体を含めた視野に立ち、人の流れやまちのつながりに配慮することは重要です。ご提案については検討委員会への報告のほか、市としても、今後のまちづくりの上での参考にさせていただきます。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
2	中央地域・女性	<p>1 市内で音楽活動をしている立場から、小ホールは多目的な平土間ではなく、十分な音響・照明設備に配慮した固定席のホールを強く要望する。</p> <p>2 小ホールの規模は250～300席のホールが市民は使いやすく、これが充実していれば全国的にも宣伝になる。</p> <p>3 「上田市には立派な大ホールと素晴らしい小ホールがある」との評判が立つような素敵な市民会館を造って欲しい。</p> <p>4 ピアノもスタンウェイ級のものがあれば、個人リサイタルやピアノ発表会などにも大いに利用されると思う。</p>
	市の考え方	<p>1～4 中間報告では、小ホールについては、音楽、演劇、講演会、集会、さらには美術展示も含めた様々な用途を想定しているため、多目的な平土間形状での提案となっていますが、今後、ピアノ等の配備も含め、魅力のある小ホールの位置づけをさらに検討されるよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
3	塩田地域・女性	<p>1 「身の丈に合った施設を」という意見もあるが、逆に150億円では市民会館と美術館の機能を持たせた大きな施設はできない。理想は市外の人も行ってみたくなる様な上田市の未来を拓く、魅力的な文化施設を整備して欲しい。</p> <p>2 そういう意味では、中間報告書は無難にまとまりすぎていて魅力を感じない。中央公民館のような生涯学習を延長しただけの施設、多目的で複合的な施設になりそうで気になる。</p> <p>3 例えば、駅に近いこの場所では1,500席以上の集客力のあるコンサートホールのみとし、上田市のシンボルとなり、人の流れがここを核にできるような施設となるよう整備し、美術館は別の自然に恵まれた場所に整備したらどうか。</p> <p>4 基本理念のイメージとしても「育成」「ひとにやさしい」などではなく「夢乗せ 交流はぐくむ 文化創造都市うえだ」といった表現はどうか。</p>
	市の考え方	<p>1 検討委員会では常に整備事業費の圧縮を念頭に置きながらも、必要な機能や規模等について検討されています。市としても、今日の経済情勢や市の財政事情を踏まえ、適切な事業費の中で、かつ魅力的な施設とすることが重要と考えます。</p> <p>2～4 市内既存文化施設との違いと言う意味でも、交流・文化施設の位置づけや機能がさらに議論されるよう、また基本理念のイメージが再確認されるよう、いただいたご意見は検討委員会に報告いたします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
4	西部地域・男性	1 音響設備の充実を最大に考え、演奏しやすい舞台の設計を希望する。
	市の考え方	1 中間報告でも「音響性能をはじめ必要とされる性能・機能を満たしつつ～」とされておりますが、多目的ホールという中でも、とくに重点を置くべき性能や、また設計のありかたについてもさらに議論が行われるよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。

番号	意見者	ご意見の要旨
5	中央地域・女性	1 私達の会では、現市民会館を開館以来利用してきているが、20年位前から駐車場不足でお客様に不便をかけながら利用してきたので、今回の新しいホールの建設を大変うれしく感じている。 2 規模的には800席程度の中規模ホールが一番いいと思うが、通路や座席のレイアウトや楽屋の数などにも配慮し、予算的なこともあると思うが、中途半端な施設とならない様にして欲しい。
	市の考え方	1・2 検討委員会では常に整備事業費の圧縮を念頭に置きながら、駐車場やホールの内容を含めて、施設に必要な機能や規模等について検討されていますが、市としても、今日の経済情勢や市の財政事情を踏まえ、適切な事業費の中で、かつ魅力的な施設とすることが重要と考えます。

番号	意見者	ご意見の要旨
6	西部地域・女性	1 多目的ホールは便利なようだが、実際にはどの用途にも中途半端な無目的ホールになってしまう。タイプの違う機能を一つの建物にまとめるから矛盾が起きてしまう。用途、目的を明確にした整備計画が必要。 2 「子孫に借金を残すのか」「他の事業はできるのか」「誰が利用するのか」といった批判もあるが、子孫に「借金」ではなく「文化」を残す施設であることをきちんと理解させて欲しい。 3 きれいな空気、おいしい水、新鮮な食べ物、暖かな人間関係、何をとっても大都会に劣らない上田市だが、文化の薫りだけが欠けている。「文化」を育て、夢を前進させよう。
	市の考え方	1～3 中間報告では、公共ホールとして様々な利用要望に応えるための多目的ホールが提案されていますが、その中でも、とくに重点を置くべき目的についても議論が行われるよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。 また「文化」について、市としても、中間報告にも記されている「文化の薫りが漂い、人々の活気と賑わいに満ち溢れているまち」の実現を目指して、計画を進めてまいります。

番号	意見者	ご意見の要旨
7	中央地域・女性	<ol style="list-style-type: none"> 1 長年の懸案に対して、市長の文化に深い理解のある決断に敬意を表する。 2 現在の経済状況は最悪だが、必ず回復する。施設整備は今回の機会を逃せば2度とチャンスはない。 3 上田市のシンボルとして50年以上利用できる施設を作るべき。
	市の考え方	<p>2・3 中間報告には「世界規模で経済危機、雇用不安が急速に広がり～（中略）～しかしこんな状況の今だからこそ、公共投資が必要～」とあり、また、新上田市のシンボルとしての施設という方向性も打ち出されています。今後さらに議論が進められるよう、ご意見を検討委員会に報告いたします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
8	塩田地域・女性	<ol style="list-style-type: none"> 1 新しい文化施設の建設を大変喜んでいる。立派な施設を望む。 2 楽屋はできるだけ多くし、各部屋には洗面台を設けて欲しい。 3 使用料は低額に設定して欲しい。
	市の考え方	<p>2・3 中間報告では、大ホールについて「舞台裏も含めて必要な諸設備を備え、出演者が利用しやすい快適な諸室環境を確保すべき」、運営・管理面では「適切かつ公平な利用料金、減免基準の設定」に留意すべきとされていますが、今後さらに議論が進められるよう、ご意見を検討委員会に報告いたします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
9	城南地域・男性	<ol style="list-style-type: none"> 1 市民が文化活動で利用する際、誰でも無理のない使用料で使えるよう配慮して欲しい。 2 楽屋は舞台と同フロアに6室程度は必要。 3 600席程度の中規模ホールも是非必要。 4 楽屋ホールを広くし、道具、備品の移動に配慮したものとすべき。 5 トイレはバリアフリーに配慮し、リハーサル室、練習室は必ず設置して欲しい。
	市の考え方	<p>1～5 中間報告でも、利用料金や減免基準の設定、大ホールの諸設備、ユニバーサルデザイン（バリアフリーの発展形）や交流施設（リハーサル室、練習室等）にも触れられていますが、今後さらに議論が進められるよう、中規模ホール希望のご意見をあわせて、検討委員会に報告いたします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
10	西部地域・男性	<p>1 小ホールについて、平土間ではなく、固定席でしっかりした舞台もあり、音楽や演劇等目的・特徴を持ったホールとすれば、全国から利用者が集まり、稼働率も向上すると思う。</p> <p>2 丸子文化会館の小ホールより、信州国際音楽村のホール「こだま」のように、構造・設備等の面では十分でないが、全国的にも名が知れるような魅力のあるホールとして欲しい。</p>
11	丸子地域・男性	<p>1 地域の文化育成のため、誰もが文化を身近に感じられる、しっかりした小ホールを整備して欲しい。</p> <p>2 実際、市内の小ホールの稼働率が非常に高い。東信地域のシンボルとするなら、照明・音響が充実し、舞台が広く、200～250席程度の固定席の使い勝手のよい小ホールを整備してこそ、県内に上田をアピールでき、市民の文化発表の機会が格段に増え、次代の子ども達を育てる場となる。</p>
	市の考え方	<p>1・2 中間報告では、小ホールについては、音楽、演劇、講演会、集会、さらには美術展示も含めた様々な用途を想定しているため、多目的な平土間形状での提案となっていますが、今後、魅力のある小ホールの位置づけをさらに検討されるよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
12	塩田地域・男性	<p>1 この施設を、まちの賑わいや地域の活力を生み出す拠点とするには、上田駅とJT開発地のアクセスが非常に重要。20年、30年後の上田市を見据え、理想の都市開発として、次の4点を提案する。</p> <p>(1) エリア・マネジメントの手法としても、行政、鉄道会社、JT開発地・商店街の事業者らが共同し、上田駅とJT開発地を地下商店街で結ぶ。</p> <p>(2) 上田駅とJT開発地を、専用モノレールで結ぶ。</p> <p>(3) 上田駅とJT開発地を、ムービングウォーク(動く歩道)併設の高架道路で結ぶ。</p> <p>(4) 「JT開発地に別所線の新駅を整備し経由する。</p>
	市の考え方	<p>1 エリア・マネジメントの観点からも、人の流れやまちのつながりのため、上田駅とJT開発地のアクセスは重要と考えます。ご提案については検討委員会への報告のほか、市としても、今後のまちづくりの上での参考にさせていただきます。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
13	中央地域・女性	<p>1 不況の時期で大変とは思いますが、思い切った決断で後悔のないものにして欲しい。</p> <p>2 ホールは豪華でなく、舞台の花道・せり上がりなど何か一つ、県下でここにしかない設備を持たせるべき。</p>
	市の考え方	<p>2 中間報告では、大ホールについて「公共ホールとして様々な利用要望に応えるために多目的ホール～」とされておりますが、ホールの特徴づけや魅力の向上という意味で、さらに議論が行われるよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
14	川西地域・女性	1 この機会にぜひ文化施設の整備をお願いします。設計等はプロにお任せします。 2 市民の文化交流の場の早期完成を望みます。
	市の考え方	1・2 設計のありかたや建設スケジュールについてさらに議論が行われるよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。

番号	意見者	ご意見の要旨
15	神科地域・女性	1 700～800席程度の中規模ホールとして整備して欲しい。 2 楽屋は多めに設置したほうがよい。
	市の考え方	1・2 中間報告では、大ホールは1,500～1,700席程度の規模が提案されていますが、同時に、出演者と観客が一体感を持てるよう配慮すべき、多様な規模・内容の公演等に対応し稼働率も上がる席数可変装置の検討も必要、とされており、楽屋等の諸設備を含め、さらに議論が行われるよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。

番号	意見者	ご意見の要旨
16	丸子地域・男女連名	1 現市民会館の利用状況を踏まえると、規模の大きい大ホールは不要。 2 様々な団体が望むのは、座席もスロープがあり舞台も舞台裏もきちんとした小ホール。様々な演目に対応し、スピーカーを使わずに音が届くホールがよい。 3 色々に使える平土間のホールは、結局何に対しても使い勝手の悪いものとなり、このようなホールは既に市内に多数ある。交流・文化施設に必要な機能としてこだわるなら、展示室やホワイエを柔軟に利用するよう考えればよい。 4 充実した小ホールの存在は今以上の利用が期待でき、上田市の売りにもなる。 5 地元の利用者からの意見にもっと耳を傾けて欲しい。
	市の考え方	1～4 中間報告では、大ホールは長野・松本等のホールとの機能分担を図りながら、また興行にも対応可能な施設として、1,500～1,700席程度の規模が適当とされ、また小ホールについては、音楽、演劇、講演会、集会、さらには美術展示も含めた様々な用途を想定した多目的な平土間形状が提案されています。しかしながら、施設の稼働率向上のためにも、魅力あるホールの位置づけがさらに検討されるよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。 5 施設の検討に当たっては、これまでも利用者団体懇談会や市民アンケート、市民公聴会や出前講座でも、利用者を含めた市民の皆さんから広くご意見を頂戴しております。今後も引き続き、各段階において意見をお聞きしてまいります。

番号	意見者	ご意見の要旨
17	(匿名)	<ol style="list-style-type: none"> 1 新施設の中に、あるいは併設で公営の映画館を作ったらどうか。 2 映画の街という意味でも、また全国的にも珍しい施設となる。同様の施設として、滋賀県大津市に滋賀会館（シネマホール）がある。
	市の考え方	<p>1・2</p> <p>検討委員会では、常に整備事業費の圧縮を念頭に置きながらも、市民の皆さんのご要望を踏まえ、必要な機能について検討されています。施設が持つべき機能についてさらに議論が行われるよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
18	中央地域・男性	<ol style="list-style-type: none"> 1 新施設の建設を強く望みます。 2 現市民会館の反省から、舞台袖、舞台裏のスペースを広くとるべき。また、舞台と花道にも「せり」が必要。 3 楽屋は舞台と同階で、舞台近くに最低6室は必要。 4 大ホールは700～1,000席、小ホールは300～500席程度が利用しやすいと思う。 5 小ホールも大ホールと同様に、機能を充実させなければ利用度は低いと思う。
	市の考え方	<p>2～5</p> <p>中間報告では、大ホールについて「公共ホールとして様々な利用要望に応えるために多目的ホール」、「舞台裏も含めて必要な諸設備を備え、出演者が利用しやすい快適な諸室環境を確保すべき」、「長野・松本等のホールとの機能分担を図りながら、1,500～1,700席程度の規模が適当」とされておりますが、小ホールの機能も含めて、特徴づけや魅力の向上という意味で、今後さらに議論が進められるよう、ご意見を検討委員会に報告いたします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
19	西部地域・男性	1 市民会館がJT開発地に新たな文化施設として生まれ変わることは、市民として喜ばしい。長野市や松本市に勝るとも劣らぬ交流・文化施設の建設を望む。 2 上田市の人口から見て、大ホールの席数は1,800以上は欲しい。 3 舞台は現市民会館の2倍、幕も2幕以上必要。 4 大・中・小の会議室が必要。 5 楽屋は20人、10人、5人用のほか、個室も2部屋程度必要。 6 ホール、会議室等の採光、照明、音響は出来る限り最高の機器を使用すべき。
	市の考え方	2～5 中間報告では、大ホールについて「長野・松本等のホールとの機能分担を図りながら、1,500～1,700席程度の規模が適当」「舞台裏も含めて必要な諸設備を備え、出演者が利用しやすい快適な諸室環境を確保すべき」とされておりますが、会議室などの交流施設の機能も含めて、今後さらに議論が進められるよう、ご意見を検討委員会に報告いたします。

番号	意見者	ご意見の要旨
20	中央地域・男性	1 新施設の建設を大変うれしく思っている。 2 外観より機能を充実して欲しい。 3 舞台周辺のスペースを十分に確保し、楽屋も使いやすさに配慮すべき。 4 大規模公演と市民利用の両立は難しいと思うが、多くの意見を取り入れた施設を望む。 5 古典芸能の公演に配慮し、花道を設置して欲しい。
	市の考え方	2～5 中間報告では、大ホールについて「舞台裏も含めて必要な諸設備を備え、出演者が利用しやすい快適な諸室環境を確保すべき」、「公共ホールとして様々な利用要望に応えるための多目的ホール」とされておりますが、特徴づけや魅力の向上という意味で、今後さらに議論が進められるよう、ご意見を検討委員会に報告いたします。

番号	意見者	ご意見の要旨
21	市外在住・男性 (上田出身者)	<ol style="list-style-type: none"> 1 上田は新幹線利用のツアーのバス乗換地として有利なため、観光バスターミナルを併設すべき。 2 具体的には、観光展示施設や地元特産品店舗（“おぎのや”のような）も誘致し、上田駅、市内商店街、観光施設めぐりの循環バスを出し、食事・買い物等の市内回遊ミニツアーを企画する。 3 留意点としては「本質的なもの」「リピーターを呼べるもの」であることが重要で、内容は常に更新を行い、また、菅平の気温やライブ映像、逆さ霧、日照時間の積算値、千曲川の「やな」の紹介など、全国からの訪問者に上田ならではの魅力を広く理解してもらい、何度も訪れてもらうようにする。 4 「観光」をキーワードにするという点で、ホテルを併設することはどうか。（上田出身の全国的経営者である永山氏の“ルートイン”なら、地元への貢献も期待できるし、「産業観光」のモニュメント的存在として、「公」が主導してもおかしくないと思う）
	市の考え方	<p>1～4</p> <p>エリア・マネジメントの観点からも、中心市街地全体を含めた視野に立ち、人の流れやまちのつながりに配慮すること、観光の視点を持って上田市の魅力を発信することは重要と考えます。ご提案については検討委員会への報告のほか、市としても、今後のまちづくりの上での参考にさせていただきます。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
22	中央地域・男性	<p>1 中間報告の内容は、第一次総合計画や文化芸術振興に関する基本構想と整合性があるため分かりやすい。</p> <p>2 「今～未来の子どもたちのため」ということならば、青少年向けに広報誌を出すなど、もっと子供たちに関心を持ってもらう必要がある。</p> <p>3 「広域から人が集まる新たな拠点」として、上田駅と連絡する新駅、観光駐車場との連絡路を整備すべき。</p> <p>4 経済危機で不透明な状況の中、公共投資とともに雇用の創出も必要なため、採算面等事業効果を算定すべき。</p> <p>5 教育面・福祉面にも広がる理念を軌道に乗せるため、高齢者の力・財力を活用すべき。</p> <p>6 「育成」の視点では、勤労青少年ホーム、博物館協議会、地域協議会などと連携する必要がある。</p> <p>7 「鑑賞」の視点では、郷土作家の顕彰について、教育委員会でさらに議論を深める必要がある。</p> <p>8 「創作」の視点では、小説や文芸を含めるかの検討のほか、全国公募展等への企業スポンサー募集も必要となる。</p> <p>9 「交流」の視点では、イベント業者やマスコミの活用・連携が必要。また高齢者福祉施設との交流も検討すべき。</p> <p>10 美術館に関連して、郷土作家作品の屋外展示、また、市立博物館の移転についても検討が必要。</p> <p>11 他施設との役割分担について、中央公民館との役割重複が懸念される。</p> <p>12 建設スケジュールについて、不況時の公共投資という意味ではタイミングが遅い。</p> <p>13 整備事業費について、個人的な試算では総事業費100億円で整備可能。残りの50億円は運営・管理費に充てるべき。</p> <p>14 その他、上田城跡公園前の道路が狭く、市内の回遊性、消防車の出動等にも支障がある。観光会館も移転すべき。</p>
	市の考え方	<p>2・5～10 教育面や福祉面にも広がる理念の実現のため、検討委員会だけでなく、市としても教育委員会ほか関係部局と連携した議論を進めてまいります。</p> <p>3・4・14 エリア・マネジメントの観点から、中心市街地全体を含めた視野に立ち、人の流れやまちのつながりに配慮すること、また経済不況時の公共投資としての事業効果の検証も重要と考えます。ご提案については検討委員会への報告のほか、市としても、今後の計画づくりの上での参考にさせていただきます。</p> <p>11～13 中間報告には市内既存施設との役割分担や建設スケジュール、整備事業費についても提案がされていますが、さらに検討が進められるよう、ご意見を検討委員会に報告いたします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
23	川西地域・女性	1 「文化力から人間力、そして地域力へ」、久しぶりに力強い言葉を聞きうれしく感じた。 2 次代を担う子どもたちのためにも、一日も早い実現を望む。 3 大ホールについては、最大1,500席程度でよいのでは。その分700席程度の中規模ホールを望みます。 4 小規模の文化グループが気軽に発表できるスペースも必要と思います。 5 施設の運営管理も大変でしょうが、誰もが気軽に利用できる料金設定をお願いします。
	市の考え方	3～5 中間報告では、長野・松本等のホールとの機能分担を図りながら、また興行にも対応可能な施設として、1,500～1,700席程度の規模が適当とされ、また、利用料金や減免基準の設定にも触れられていますが、ホールの位置づけや特徴づけの意味で、今後さらに議論が進められるよう、中規模ホール希望のご意見とあわせて、検討委員会に報告いたします。

番号	意見者	ご意見の要旨
24	中央地域・女性	1 JT開発地については、初めからセブン&アイ・ホールディングス主導の計画で、上田市のビジョンが見えない。 2 しかもアリオ上田のシネコン撤退等計画縮小にも関わらず、なぜ市だけがこのような大きな事業を推し進めるのか。 3 今時、箱物行政は時代遅れだと思う。建設に反対です。
	市の考え方	1～3 JT開発地は、広域から人が集まる新たな拠点として、賑わいの創出や健全な市街地形成を目指し、上田市全体の発展につながる新たな中心市街地の活力づくりの核とする方針で進めており、当初から財政状況も踏まえ、民間の資本やノウハウを最大限活用した新しいまちづくりとして取り組んでいます。また、中間報告にもあるように「こんな状況の今だからこそ、公共投資が必要」であり、「文化の薫りが漂い、人々の活気と賑わいに満ち溢れているまち」の実現を目指して、施設整備に取り組むべきとされています。

番号	意見者	ご意見の要旨
25	中央地域・女性	<p>1 建設に反対です。</p> <p>2 上田市の現在の借金は1,605億円（一般会計・特別会計・企業会計を合わせた総額。21年度末見込み）も抱えており、合併特例債が有利と言うが、借金の上乗せに変わりない。</p> <p>3 特例債が有利なのは合併後10年間で、その後地方交付税が減る中で返済が始まる。今後は税収減も見込まれ、これ以上次世代に大きな負の遺産を残してはならないと思う。</p>
	市の考え方	<p>2・3</p> <p>中間報告では、公費の負担軽減のためにも合併特例債などを最大限活用されたい、とありますが、財源についてさらに議論が行われるよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。</p> <p>なお、合併特例債に対する地方交付税は、実際には返済時に措置される制度であるため、ご意見のように「地方交付税が減る中で返済が始まる」ということではありませんのでご理解をお願いします。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
26	中央地域・女性	<p>1 以下の5点について、市民が理解できるように広報に数字で知らせていくことが必要だと思う。</p> <p>(1) 市民公聴会資料 の、年間運営管理費3.4億円の明細</p> <p>(2) 市民公聴会資料 の、起債残高の減る試算</p> <p>(3) 市内既存文化施設の利用状況と収支</p> <p>(4) 合併特例債の他の利用方法</p> <p>(5) 借金の内訳</p>
	市の考え方	<p>1 中間報告の内容を市民の皆さんへ説明を行った市民公聴会では、施設の運営管理費の試算だけでなく、整備事業費の財源見込みや市の財政見通し等について、詳細な数値をお示しする中で市民の皆さんから広くご意見をいただくことが出来ました。今後も、各段階において情報提供に努め、市民合意に基づく整備を進めてまいります。</p>

番号	意見者	ご意見の要旨
27	中央地域・女性	1 建設に反対です。 2 150億円をかけるなら、小中学校の耐震化に使うべき。地元の建設業界の参入も見込まれます。
28	塩田地域・女性	1 建設に反対です。 2 今すぐやるべきなのは小中学校の耐震化工事、夏の暑さ対策など、子どもたちのために使うべき。未来ある子どもたちを最優先に。
	市の考え方	2 中間報告でも「今の～そして未来の子どもたちのために」と表現され、また基本理念の根底に「育成」の視点を据え、その事業展開例として「子どもを育てる文化的環境づくり」が挙げられているように、この施設は、子どもたちの健やかな成長が大きなテーマとされています。なお、市ではこれまでに起債の早期償還に努め、教育や医療など、他の事業もあわせて進められるよう、十分に時間をかけて計画してきました。引き続き健全財政維持に努め、中間報告にもあるように、財政事情に配慮した整備を進めてまいります。

番号	意見者	ご意見の要旨
29	中央地域・男性	1 中間報告の高度な理念に心から敬意を表する。 2 「文化」が「人」がそして「まち」が育つための拠点として、整備方針など全てに感動した。 3 30年、50年先の明るい未来の実現を目指し、多目的ホールなど各施設、また総合的な全体の理念に賛同し、市民としても参画していきたい。 4 夢の実現に向かって、後世の人々から賞賛される文化施設となることを心から願う。
	市の考え方	1～4 最終報告に向けた議論がさらに進展するよう、ご意見は検討委員会に報告いたします。